

パソコン資格取得コース

30,000 円 (10時間)

パソコン検定試験

試験区分：1級から5級

パソコン検定試験とは？

パソコン検定はパソコンを初めて触る方から、企業内でパソコンを有効利用されている方まで、パソコンを扱うすべての方を対象としたエンドユーザー向けの検定試験です。5級、準4級のペーパーテストは具体的なアプリケーションについての操作は問わず、パソコンの基礎知識やOSの基本操作、これからの情報化社会に合わせて、インターネットや情報倫理などについての出題が中心となっており、中学校や高校などを中心として情報教育の目標として活用されています。また、4級以上のパソコン上で行われる試験ではタイピング実技試験や、企業でのシェアが高い幾つかのアプリケーションから選択できる選択式問題など、企業のニーズに合わせた試験となっています。パソコン検定は学校教育現場においては目標として、企業においては指標として、また、生涯学習の一環としても注目され、幅広い方々に支持されている検定試験です。

各級の検定内容

	検定内容	受験料
1級	準1級の合格者で、社内ネットワークの内容を理解して、利用部門での効率的な利用を図るために、新しいシステムの企画提案ができる。サーバー構築の概念を理解し、社外業者と社内のシステム化について交渉できる。	15,000円
準1級	2級の合格者で、サーバー管理の知識があり、利用部門内の情報システムの管理運用及びネットワークレベルで、パソコンを仕事の意思決定ツールとして利用し、業務にも取り入れることができる。	12,500円
2級	3級の合格者で、職場内のパソコン利用者に対し、指導教育ができる。ネットワーク環境下のトラブルに対し、適切な対応ができる。いろいろなアプリケーションを複合して活用することができる。	10,000円
3級	職場内でワープロ・表計算ソフトを効率的に利用して、日常業務を遂行したり、ネットワーク上の共有資源を利用することができ、情報化社会におけるモラルを理解し、正しい行動をとることができる。	5,000円
4級	ワープロソフトや表計算ソフトの基本的な操作ができる。インターネットや電子メールを利用することができる。違法コピーなどの初歩的な情報モラルについて理解している。	3,000円
ベーシック4級	パソコンを日常で利用する上で必要な知識があり、ワープロソフト、表計算ソフト、インターネットや電子メールの基本的な操作ができる。	2,500円
準4級	情報を適切に収集・処理・発信するために必要な基礎的な知識と技能を持っている。情報を主体的に活用することができる。中学・高校で学ぶ情報の内容が分かる。	2,500円
5級	パソコンを利用する上で必要な基礎的な知識を持っている。情報が生活や社会に果たしている役割を理解している。中学・高校で学ぶ情報の基礎的なことが分かる。	2,000円

その他、詳しくはスタッフまでお尋ねください。